不活性ガス消火設備　④

試験項目				種別・容量等の内容			結果
機能試験	作動試験		自動警報作動状況				
			容器弁開放装置作動試験				
			選択弁作動試験				
			閉止弁作動試験				
			消火剤排出試験				
		附属装置連動試験	作動状況				
			復旧操作状況				
			放出表示灯試験				
		防護区画に隣接する部分の保安措置試験	消火剤排出状況				
			作動状況				
			警報装置作動状況				
		自動冷凍機試験	始動状況	―――			
			電流	A			
			温度・圧力値	℃	MPa		
総合試験	総合作動試験	全域放出方式又は局所放出方式	選択弁作動状況・放出系路				
			通気状況				
			気密状況				
			区画別貯蔵容器開放数				
			音響警報装置作動状況				
			放出表示灯点灯状況				
			附属装置作動状況				
		移動式	移動式作動状況				
備考							

備考　1　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。
　　2　選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
　　3　結果の欄には、良否を記入すること。
　　4　非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
　　5　操作盤の設けられているものにあっては、操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

別記様式第八を次のように改める。

別記様式第８　①

粉末消火設備試験結果報告書

試験実施日　　年　　月　　日

試験実施者

住　所

氏　名　　印

設置場所	設置階	防護対象物の種別

放出方式		
固定式　全域放出方式　局所放出方式	設計放出時間	sec
移動式	設計放出時間	sec

試験項目				種別・容量等の内容	結果
外観試験	貯蔵消火剤等			種別　量　kg	
	貯蔵容器等	設置場所等	設置場所	―――	
			表示・標識	―――	
		機器	蓄圧式　貯蔵容器	―――	
			蓄圧式　容器弁	―――	
			蓄圧式　容器弁開放装置	―――	
			加圧式　貯蔵タンク	―――	
			加圧式　定圧作動装置	―――	
			充てん比	―――	
			安全装置	―――	
	加圧用ガス容器	設置場所等			
		機器	加圧容器	―――	
			容器弁	―――	
			容器弁開放装置	―――	
		加圧用ガス	種別	―――	
			ガス量	kg	